【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和4年2月1日(2022.2.1)

【国際公開番号】WO2020/218618
【出願番号】特願2021-516332(P2021-516332)
【国際特許分類】
C08F 6/04(2006.01)
【FI】
C08F 6/04

【手続補正書】
【提出日】令和3年10月21日(2021.10.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
炭化水素系界面活性剤の存在下で重合して得られたフルオロポリマーを含む処理前水性分散液に、限外濾過、精密濾過又は透析膜処理、若しくは、それらの組合せを実施する工程Ａを含み、前記限外濾過は、分画分子量が０．３×１０^{4}Ｄａ以上の限外濾過膜を用いて行うことを特徴とするフルオロポリマー水性分散液の製造方法。
【請求項２】
工程Ａは、３℃以上の温度で実施する請求項１記載の製造方法。
【請求項３】
前記限外濾過は、分画分子量が３．０×１０^{4}Ｄａ以上の限外濾過膜を用いて行う請求項１又は２記載の製造方法。
【請求項４】
前記限外濾過は、分画分子量が５．０×１０^{4}Ｄａ以上の限外濾過膜を用いて行う請求項１又は２記載の製造方法。
【請求項５】
前記限外濾過は、分画分子量が８．０×１０^{4}Ｄａ以上の限外濾過膜を用いて行う請求項１又は２記載の製造方法。
【請求項６】
前記限外濾過は、０．０１ＭＰａ以上の圧力で行う請求項１～５のいずれかに記載の製造方法。
【請求項７】
前記精密濾過は、０．０１ＭＰａ以上の圧力で行う請求項１又は２記載の製造方法。
【請求項８】
工程Ａの前に、前記処理前水性分散液に炭化水素系界面活性剤を添加する工程Ｂを含む請求項１～７のいずれかに記載の製造方法。
【請求項９】
前記工程Ｂで添加される炭化水素系界面活性剤は、非イオン性界面活性剤である請求項８記載の製造方法。
【請求項１０】
前記工程Ｂで添加される炭化水素系界面活性剤は、下記一般式（ｉ）：
R^3-O-A^1-H　　（ｉ）
（式中、R^3は、炭素数８～１８の直鎖状若しくは分岐鎖状の１級又は２級アルキル基で

あり、A^1は、ポリオキシアルキレン鎖である。）により表される化合物、及び、下記一般式（ｉｉ）：

$R^4-C_6H_4-O-A^2-H$　　（ｉｉ）

（式中、R^4は、炭素数４～１２の直鎖状又は分岐鎖状の１級若しくは２級のアルキル基であり、A^2は、ポリオキシアルキレン鎖である。）により表される化合物からなる群より選択される少なくとも１種の非イオン性界面活性剤である請求項８又は９記載の製造方法。

【請求項１１】

前記フルオロポリマーは、ポリテトラフルオロエチレンである請求項１～１０のいずれかに記載の製造方法。